

2026年5月11日

各位

本店所在地 東京都港区赤坂九丁目7番2号
会社名 ネクセラファーマ株式会社
(コード番号 4565 東証プライム)
代表者 代表執行役社長 CEO
クリストファー・カーギル
問い合わせ先 IR部 都築伸弥
電話番号 03-5962-5718 (代表)

GPCR 標的プログラムの導出契約の進捗および シリーズ A 資金調達への一部出資に関するお知らせ

著名なヘルスケアに特化したベンチャーキャピタルと共同で、
当社の GPCR 標的プログラムの開発を行うためにベンチャー企業を設立

当社は最大総額 275 百万米ドル (約 430 億円) のマイルストーン、
段階的ロイヤリティを受領する権利に加え、一部株式を保有、
日本およびアジア太平洋の一部地域の権利を保有

Eli Lilly による買収合意が発表された Centessa 社に続く
アセット・スピアウトモデルの確立へ

2026年2月12日に発表の通り、ネクセラファーマ株式会社(以下「当社」)は、当社の保有する特定の GPCR 標的プログラムのライセンス契約を締結しておりましたが、本日、ライセンス契約先であるベンチャー企業(以下「同社」)が実施するシリーズ A 資金調達において、著名なヘルスケアに特化したベンチャーキャピタル2社と当社が、同社との間で投資契約を締結しましたので、お知らせいたします。同社は当社の創薬プラットフォーム NxWave™ を用いて創製された GPCR 標的プログラムの前臨床試験を加速し、グローバルでの臨床試験開始に向けて開発を推進します。当社は、本資金調達への参画により、同社との提携を通じた当該プログラムの価値最大化を一層推進してまいります。

当社は同社に、現在前臨床段階にある特定の GPCR 標的プログラム(ターゲット非開示)について、日本およびアジア太平洋の一部地域を除く、全世界における開発・製造・商業化に関する独占的ライセンスを許諾します。当社は、開発・販売の進捗等に応じた最大総額 275 百万米ドル(約 430 億円)のマイルストーン、段階的ロイヤリティを受領する権利に加え、会社設立、ライセンス契約締結、またシリーズ A 資金調達の結果として、同社の一定の株式を保有することになります。本プログラムは、当社の中核領域である代謝性疾患および希少内分泌疾患の重点領域外にあるものであり、このスピアウトの枠組みにより、外部の資本および経営体制のもとで開発を進めることが可能になります。

当社 CSO 兼 Nxera Pharma UK 社長のパトリック・フォルシュが、同社の取締役役に就任します。取締役会への参画を通じて当社は、同社による開発推進および重要な戦略的意思決定に対して、適切なガバナンスのもとで協働し、開発の加速と価値最大化の実現を目指します。

当社代表執行役社長 CEO であるクリストファー・カーギルは次のように述べています。「同社は、Orexia Therapeutics によって既に成功例が示された我々のスピナウトモデルの 2 例目となります。Orexia Therapeutics のオレキシシン 2 受容体作動薬パイプラインは、Centessa 社の形で 2026 年 3 月に Eli Lilly との買収合意が発表されました。このスピナウトモデルにより、当社は NxWave™ から生まれる難易度の高い GPCR 標的プログラムをグローバル臨床試験へと加速させる一方で、株式持分、マイルストーンおよびロイヤルティを保持することができます。また重要なことは、当社が日本およびアジア太平洋の一部地域の権利を引き続き保有することで、開発が成功すれば、これらの地域の患者さんに当社が直接薬を届けることも可能となります。」

本件による 2026 年 12 月期の当社連結業績への影響につきましては、2026 年 2 月 13 日開示の当期連結業績予想に織り込み済みです。

以上

ネクセラファーマについて

ネクセラファーマ株式会社は、テクノロジーに立脚したバイオ医薬品企業であり、日本および世界中のアンメットニーズにお応えし、患者さまの生活の質を向上させる新しいスペシャリティ医薬品をお届けすることを目指しています。

当社は、価値が高く大規模、かつ成長著しい日本および APAC の広範な市場で、複数の上市済み製品をはじめ、画期的な医薬品の開発・販売を行うアジャイルで次世代の商業化ビジネスを展開しています。

当社独自の NxWave™ 創薬プラットフォームを活用して、探索から後期臨床段階にある 30 品目を超えるプログラムからなる幅広いパイプラインの開発を、自社で、あるいは大手製薬企業やバイオ医薬品企業との提携により推進しています。このパイプラインには、ファーストインクラスまたはベストインクラスの候補化合物が含まれ、神経疾患・神経精神疾患、代謝性疾患、免疫疾患・炎症性疾患などの大きく成長する治療分野における主要なアンメットニーズにお応えすることに重点を置いています。

当社は、東京、大阪、ロンドン、ケンブリッジ、バーゼル、ソウルに主要拠点を展開しており、グローバル従業員が活躍しています。

詳しくは、ホームページ www.nxera.life/jp をご覧ください。

LinkedIn: [@NxeraPharma](https://www.linkedin.com/company/nxera-pharma) | X: [@NxeraPharma](https://twitter.com/NxeraPharma) | YouTube: [@NxeraPharma](https://www.youtube.com/channel/UC...)